

別記様式（第5関係）

会 議 録

会議の名称	青嵐中学校建替協議会（第14回）
開催日時	平成15年 10月23日（木） 午後3時00分から5時30分まで
開催場所	ふれあいセンター 1階ふれあいホール
出席者	（委員）谷澤会長、柴田副会長、西原委員、稲津委員、鈴木委員、岡田委員、杉本委員、宮本委員、蓮見委員、宮寺委員、安藤委員（欠席豊島委員） （設計業者）教育施設研究所3人 （事務局）田口学校教育部長、神田主幹、砂押係長
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青嵐中学校建替基本計画（案）について ・ 基本設計について ・ その他（けやき小学校見学）
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青嵐中学校校舎等建替基本計画 ・ 基本設計図（案） ・ 校舎の建替えについての要望（青嵐中学校先生方） ・ 青嵐中学校建替協議会説明会（9月22日開催）市民要望抜粋
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者名	発言内容
谷澤会長	開会宣言、本日の議題の説明 事務局より説明をお願いしたい。
砂押係長	まず、委員の変更をお伝えしたい。10月1日付にて人事異動があり、社会教育課長が宮寺になった。
宮寺委員	あいさつ
砂押係長	資料の説明 本日は、協議会が終了後、これから基本設計に向けて協議していく上で、新しいけやき小学校の見学をしておいた方がよいとおもわれるため、急遽、けやき小学校の見学を行いたい。
谷澤会長	本日は、私の判断もあり、新しいけやき小学校の見学をしたいがどうか。
委員一同	よい。
谷澤会長	資料について、質問はあるか。

鈴木委員	校長先生が、グラウンドのスペースを広く取りたいとのことがあったが、広くなっているのか。
神田主幹	基本設計図（案）の資料に含まれており、基本設計のところでご説明したい。
西原委員	青嵐中学校校舎等建替基本計画の9ページの2. 建築計画の基本的考え方については、どのように決めたのか。
神田主幹	協議会の中で、協議された内容を表したものである。
谷澤会長	同じく4ページの地図に「都市計画道路の早期着工を東京都に要請」とあるが、市が要請したということか。要請しているとなると、テニスコートの確保などの諸問題もクリアしたいのだが。
田口部長	<p>青嵐中学校建替えにあたって、学校敷地南側、東側の道路幅が現在6mないが、これは東京都建築安全条例に違反しており、認定申請をし、許可が下りるためには、市の努力目標として、こういう考え方で道路を整備していくというものがないと難しい。また、工事車両の進入ルートが3通りあるが、どの道も大型ダンプが入れない。このような問題もあることから、都市計画道路を早めに整備すれば、ある程度は解消できるのではないかとということで、このことも加味しながら、認定申請をし、許可を得たい。用地買収については、他課とも協力しながら進めていきたい。</p> <p>新しい青嵐中学校は、地域開放施設となるため、将来的にどういうふうに開放していくかを詰めなくてはいけないが、先日の社会教育委員会では、使用料の有料化をしていくべきであるという一定の方向が出されたため、青嵐中学校も有料になるであろう。</p>
西原委員	<p>都市計画道路により、なるべく青嵐中学校の敷地が狭くならないように、東京都と協議をしてほしい。</p> <p>また、東京都はおそらく、障害児を学校に任せるのではなく、地域の中で障害学級をつくる方向にあるので、将来性も考え、このようなスペースの確保も必要ではないか。</p>
田口部長	現在、障害児学級は、小学校2校、中学校2校あるが、現在は、特別支援教育ということで、各学校に通級している形になっているので、基本設計までには場所的なものを含め詰めたい。
谷澤会長	次の議題の基本設計に移りたい。事務局より説明願いたい。
神田主幹	<p>校長先生より、グラウンドを少しでも広く取りたいという要望があり、基本設計の中で、校舎棟と体育館棟の間隔を17m50cmから約15mに縮小した。また、現在の東校舎の西側先端まで西側に下げ、新しい校舎棟を配置した。</p> <p>青嵐中学校の東側、南側の植栽については、東京都の条例の範囲内で行いたい。</p> <p>体育館棟の地下については、ミーティングルームを東側から南側へ移動し、柔道、剣道場を北・南から西・東に変更した。</p>

	<p>校舎棟1階については、南側の管理棟に外来の玄関を設置し、今回は、生徒用昇降口と職員玄関を分けている。外来玄関と事務室が今回一体となり、防犯上の配慮をした。また、前回の案では、校長室、職員室が事務室と離れていたため、今回の案では、校長室、職員室、事務室を一体とした。さらに、図書室とコンピュータ室を入れ替え、コンピュータ室を北側、図書室を南側とした。</p> <p>校舎棟2階の変更点については、南側をトイレからラウンジに変更し、3,4階についても同じように変更した。</p> <p>校舎棟3階については、吹き抜け部分を小さくして、共有部分を広くとってほしいという要望が青嵐中学校教員からあり、約半分の大きさに小さくした。また、音楽室について、3階から4階へ移している。</p> <p>4階については、音楽室の移動に伴い、特別教室の位置換えを行っている。</p> <p>5階については、前回の案よりもプールサイドを広くとっている。以上である。</p>
谷澤会長	質問はあるか。
岡田委員	用務員主事の部屋がないのではないかと。また、職員室については、日常の学校生活において、2階にあった方がよいのではないかと。相談室についても、人目に付かない場所がよいのではないかと。
柴田副会長	確かに、1階に職員室があった方が警備上はよいが、日常的生活、先生と生徒とのふれあいを考えると、職員室は2階にあった方がよいのだが。
田口部長	基本的に、管理ゾーンを2階にする考えはない。相談室については、保健室となるべく接してあった方がよいということがあり、保健室に隣接して配置している。確かに子供たちに対して、目に付かない場所がよいのだが、保健室は校庭に面している場所の方がよいため、どうしてもこの場所になってしまう。
谷澤会長	管理ゾーンを1階にする理由をもう一度聞きたい。
田口部長	池田小学校の例もあり、人が出入りする場所には管理ゾーンを配置し、常に監視が効く場所がよい。2階に職員室があると、目が行き届かないし、校庭にすぐ出られない。確かに旧保谷市の学校は、2階に職員室がある場合が多いが、できるだけ安全性に配慮していきたい。
谷澤会長	事務室を1階、職員室を2階にしてはどうか。
岡田委員	職員室が2階になった場合の基本設計図を提示していただきたい。学校生活において、むだな動きが出てくるのではないかと。また、池田小学校の事件は、職員室が1階にあるから防げるというものではないのではないかと。
谷澤会長	職員室を2階に配置する議論については、次回の協議会にて、慎重に協議したい。
稲津委員	可能であれば、職員室と事務室は同じ階の方が使いやすい。市内の学校でも、2階の職員室へアプローチされている学校はあるが、こういう学校との比較の中で、最終的に判断していきたい。

谷澤会長	他に何かあるか。
宮寺委員	青嵐中学校は開放施設になるため、事件・事故予防の観点から、開放されない箇所への行き来が、管理上制限されるような設計上の配慮をお願いしたい。
西原委員	各階、グラウンドの手洗い場は、基本設計には含まないのか。
神田主幹	実施設計で入ってくる。
谷澤会長	プールサイドをなぜ広げたのか。
神田主幹	準備運動等行うので広げた。
岡田委員	1階の多目的室は、前回の説明会まではランチルームであったが、なぜ変更したのか。
田口部長	中学校給食を開始することが、まだ決定していないため、ランチルームを配置するのはどうかと想い、多目的室とした。弁当外注方式を検証しながら検討したい。
岡田委員	多目的室をランチルームとして開放することは考えていないのか。
田口部長	理解が得られれば、開放してもよいのではないか。
鈴木委員	工事期間中、グラウンド、体育館がフルに使用できないが、学校選択制もあるので、小学6年生について、工事期間を早めに示してほしい。
田口部長	実施設計に入らないと、スケジュールははっきりしないが、早めに示したい。70%以上校舎が出来ないと、外構工事に入れない等あるので、こういったことも含め、もう少し時間をいただきたい。
稲津委員	青嵐中学校では、10月20日に、学校選択制に伴う学校説明会を行い、現状では、工事期間中の対応についてはまだ決定していないことを説明した。12月10日には、来年度入学予定者の保護者説明会が予定されているため、ある程度のスケジュールをそれまでに示していただければありがたい。10月20日の説明会を開催した時の関心事は、17,18年度のどのように学校生活を過ごすかであった。
谷澤会長	では、一度中断し、新しいけやき小学校へ移動したい。 (新けやき小学校見学)
谷澤会長	これにて、第14回青嵐中学校建替協議会を終了する。